

独立行政法人日本学生支援機構 平成 27 年度契約監視委員会 議事概要

1. 日時

平成 27 年 6 月 22 日（月）10:00～12:00

2. 場所

日本学生支援機構市谷事務所 役員会議室

3. 出席者（委員（敬称略））

小林 克典（麹町パートナーズ法律事務所 弁護士）

猿渡 政範（千葉大学 理事・事務局長）

畝井 俊樹（畝井公認会計士・税理士事務所 公認会計士・税理士）

澤木 公義（独立行政法人日本学生支援機構 監事）

小川千恵子（独立行政法人日本学生支援機構 監事）

4. 議事

（1）委員長選出

（2）背景説明

① 調達等合理化の取組の推進について

② 契約制度・事務手続きの概要

（3）審議

平成 27 年度調達等合理化計画の点検

（4）その他

① 平成 26 年度における「競争性のない随意契約」について

② 平成 26 年度における「一者応札・一者応募」について

5. 議事概要

委員会の開催に当たり、杉野理事長代理より挨拶を行った。

議題（1）委員長選出

契約監視委員会設置要綱第 4 条に基づき、委員長を互選により選任することとし、小林委員が推薦され、全委員の賛同により小林委員を委員長に選任した。

議題（2）背景説明 ① 調達等合理化の取組の推進について

「独立行政法人における調達等合理化の取組の推進について」（平成 27 年 5 月 25 日総務大臣決定）により、平成 27 年度から、本機構は「調達等合理化計画」を策定し、年度終了後に、計画の実施状況について自己評価を実施することになったこと、また、契約

監視委員会は、本機構の業務方法書に記載された常設の委員会となり、「調達等合理化計画」の策定に当たっての事前点検及び年度終了後の自己評価（案）の点検を行うとともに個々の契約案件の事後点検を行うことになったことについての説明を行った。

議題（２）背景説明 ② 契約制度・事務手続きの概要

契約に係る法令等、契約方式、政府調達契約、契約の公表、事務手続きの流れ、競争性のない随意契約、複数年契約、一者応札・一者応募に対する過去の取組みについて説明を行った。

議題（３）審議 平成 27 年度調達等合理化計画の点検

機構が策定した調達等合理化計画（案）について審議を行い、承認された。

（主な議論等）

- ・ 調達等合理化計画の 3.（１）「随意契約に関する内部統制の確立」について、事前に随意契約検証チームに承認を得たうえで契約を締結することとされているが、緊急を要する案件等やむを得ない場合は、事後報告を行うこととすると記載した方が良いのではないか？

（機構回答）記載する方向で検討する。

議題（４）その他 ① 平成 26 年度における「競争性のない随意契約」について

現状を把握しておくために、平成 26 年度の「競争性のない随意契約」について、個別契約内容の説明を行った。

議題（４）その他 ② 平成 26 年度における「一者応札・一者応募」について

現状を把握しておくために、平成 26 年度の「一者応札・一者応募」について、個別契約内容の説明を行った。

6. その他

次の開催時期は、平成 28 年 6 月上旬とし閉会した。